

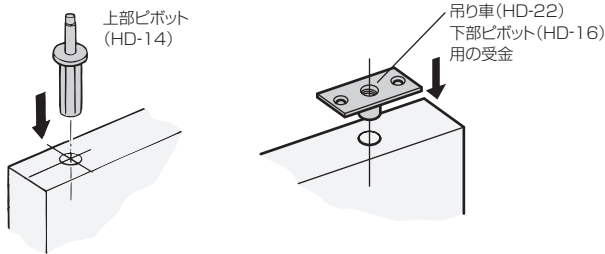
施工ガイド

■金具の取付け方法

戸に付ける金具の取付け

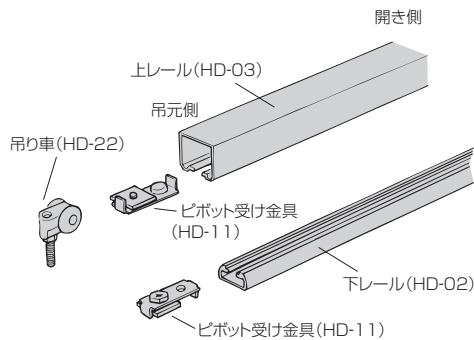
- 丁番を所定の位置に取り付けます。
- 戸に加工した穴に、下部ピボット (HD-13 または HD-16)、上部ピボット (HD-14)、吊り車 (HD-22)、案内ランナー (HD-21) を挿入します。

※ 専用工具も用意してあります。
(345 ページ参照)



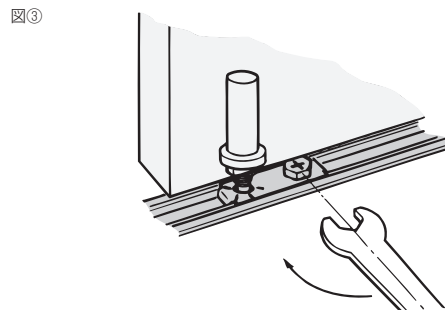
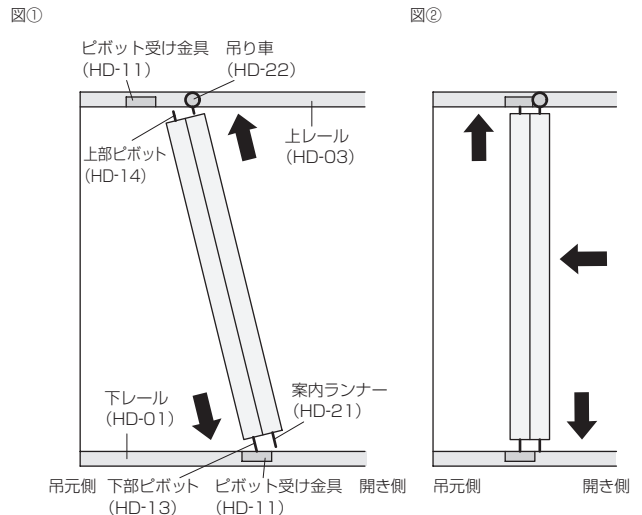
レールの取付け

- 上下のレールを取り付ける前に、図のように金具をレール内に挿入しておきます。(ゴムストッパー HD-12 を使用する場合は、それも先に挿入しておきます)
- それからレールを取り付けてください。



■戸の吊込み

- ピボット受け金具はレールに固定しないでフリーの状態にして、図①のように、上下の位置をずらしておきます。
- 戸を傾けて、下部ピボットを下のピボット受け金具に、次に吊り車のボルトと (戸に取り付けてある) 受金とを結合します。(図①)
- 図②のように、戸を垂直に立てていきながら、上部ピボットを上部のピボット受け金具に、下の案内ランナーを下レールに入れます。
- 吊元位置を定位置まで移動させ、最後に上下のピボット受け金具をスパナでしっかりと固定してください。(図③)

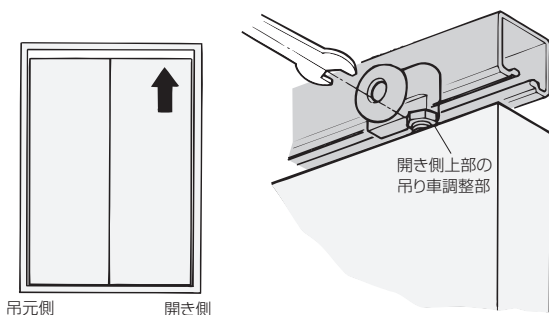


■戸の位置調整

戸の位置が上がり過ぎたり、下がり過ぎたりしている場合

→ 吊り車と下部ピボットで、上下調整をしてください

- 戸を開めた状態のまま、吊り車の調整部をスパナ (HD-61) で回してあげれば、戸が上下します。その際、吊り車の調整に合わせて吊元側の下部ピボットも調整してください。(765 ページ参照)



戸が傾いていたり、左右どちらかに寄り過ぎている場合

→ ピボット受け金具で、左右調整をしてください

- 例えば戸が図のように傾いている場合は、上のピボット受け金具を吊元側に寄せ、下のピボット受け金具を開き側に寄せて調整します。(それらに合わせて吊り車も調整してください)

